

沖縄県特別支援教育推進計画（案）の構成

国の特別支援教育に係る（報告）及び（答申）との比較

<p>「令和の日本型学校教育」の構築を目指して(答申) 4. 新時代の特別支援教育の在り方</p>	<p>新しい時代の特別支援教育の在り方に関する有識者会議(報告)</p>	<p>沖縄県特別支援教育推進計画(R4.3.18 案)</p>
<p>(1)基本的な考え方</p>	<p>I. 特別支援教育を巡る状況と基本的な考え方 (我が国の特別支援教育に関する考え方) (特別支援教育を巡る状況の変化) (これからの特別支援教育の方向性)</p>	<p>第1章 基本方向 2 基本的な考え方 (1) 特別支援教育に関する考え方 (2) 特別支援教育を巡る状況の変化 (3) これからの特別支援教育の方向性</p>
<p>(2)障害のある子供の学びの場の整備・連携強化 ①就学前における早期からの相談・支援の充実 ②障害のある子供の就学相談や学びの場の検討等の支援について ③小中学校における障害のある 児童生徒 の学びの充実 ④特別支援学校における教育環境の整備 ⑤高等学校における学びの場の充実</p>	<p>II.障害のある子供の学びの場の整備・連携強化 1.就学前における早期からの相談・支援の充実 2.小中学校における障害のある子供の学びの充実 3.特別支援学校における教育環境の整備 4.高等学校における学びの場の充実</p>	<p>第2章 施策の展開 1 障害のある幼児児童生徒の学びの場の整備・連携強化 (1) 就学前における早期からの相談・支援の充実 (2) 就学相談や学びの場の検討等の支援 (3) 小中学校における障害のある児童生徒の学びの充実 (4) 高等学校における学びの場の充実 (5) 特別支援学校における教育環境の整備 (6) 交流及び共同学習の推進</p>
<p>(3)特別支援教育を担う教師の専門性向上 ①全ての教師に求められる特別支援教育に関する専門性 ②特別支援学級 通級による指導を担当する教師に求められる特別支援教育に関する専門性 ③特別支援学校の教師に求められる専門性</p>	<p>III. 特別支援教育を担う教師の専門性の向上 1. 全ての教師に求められる特別支援教育に関する専門性 2. 特別支援学級、通級による指導を担当する教師に求められる専門性 3. 特別支援学校の教師に求められる専門性</p>	<p>2 特別支援教育を担う教師の専門性向上 (1)全ての教師に求められる特別支援教育に関する専門性 (2)特別支援学級、通級による指導を担当する教師に求められる専門性 (3)特別支援学校の教師に求められる専門性</p>
<p>(4)関係機関の連携強化による切れ目ない支援の充実 ○・・・乳幼児期から学齢期、社会参加に至るまで地域で切れ目のない支援を受けられるような支援体制の整備を行うことが重要である。 ○特別な支援が必要な子供に対して、幼児教育段階からの一貫した支援を充実する・・・ ○就職後の定着を図るため・・・就職時及び就職後のアフターケアなどの就労支援・・・ ○医療的ケアが必要な子どもへの対応については・・・</p>	<p>IV. ICT 利活用等による特別支援教育の質の向上 1. 特別支援教育における ICT 利活用の意義と基本的な考え方 2. ICT 活用による指導の充実と教師の情報活用能力 3. ICT 環境の整備と校務の ICT 化 4. 関係機関の連携と情報の共有 V. 関係機関の連携強化による切れ目ない支援の充実 1. 就学前からの連携 2. 在学中の連携 3. 卒業後の連携 4. 医療的ケアが必要な子供への対応 5. 障害のある外国人児童生徒への対応</p>	<p>3 ICT 活用等による特別支援教育の質の向上 <u>(1)ICT 活用による一人一人の教育的ニーズに応じた支援の推進</u> <u>(2)教師の情報活用能力の向上と校務の ICT 化</u> 4 関係機関の連携強化による切れ目ない支援の充実 (1)就学前からの連携 (2)在学中の連携 (3)卒業後の連携 (4)医療的ケアが必要な幼児児童生徒への対応 (5)障害のある外国人児童生徒への対応 (6)関係機関等との連携強化による支援体制の整備と施策の推進</p>